



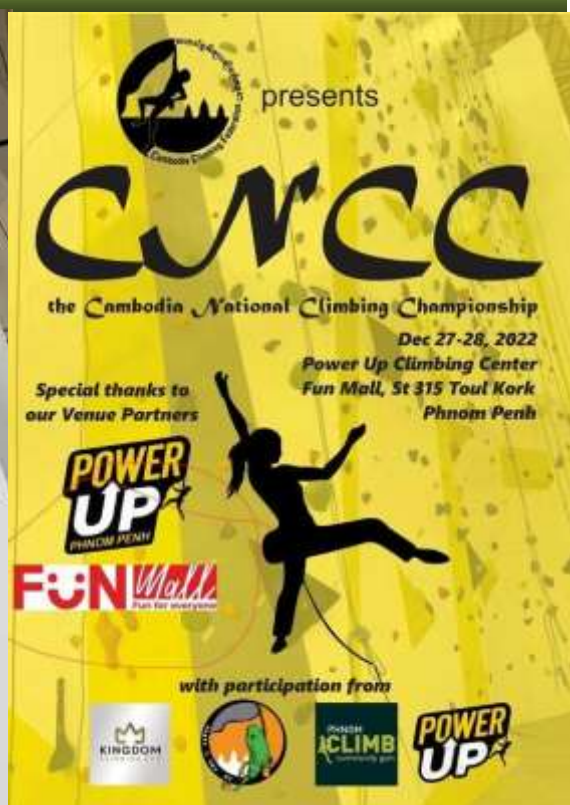
アンコールクライマーズネット (ACN) ニュースレター by Angkor Climbers net 第32号

(株)タイカ、(株)モンベル、(株)ピラミッドジャパンより賛同・支援をいただいています。

<http://www.angkorclimbers.net/>

2023/4/25

プノンペンの新ジムで 2022 年度カンボジアクライミング選手権大会



カンボジアクライミング選手権大会は、2011 年から CCF 主催のアンコールカップとしてシェムリアップで行なわれてきましたが、今年度は会場が解体移転中のため、初めて首都プノンペンで開催、ACN はシェムリアップから首都への選手旅費をサポートしました。会場のパワーアップジムはプノンペン都の北方に2カ月前に開店したばかりの Fun Mall 内にあります。中央吹き抜けに3階までの高さを使ってスピード壁とリード・トップロープ用の壁がありますが、ボルダリング壁は狭いので、今回はスピードとリード・トップロープの大会となりました。

ボルダリング種目は、10月に首都プノンペンの南方の、おなじみプノンクラムで大会がありましたので、これで2022年内に3種目の全国大会ができました。学校新年度前にと短い準備期間で大会を実施したスタッフの皆さん、お疲れ様でした。



Speed



1. Male: Open and Junior / Group 18 years Up

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Huy Yanfai	10 Makara 1979	Top	0.06.88
2	Sambath Pheaktra	Phnom Climb	Top	0.07.35
3	Huy Yanfei	Power Up	Top	0.08.58

2. Male: YouthA or Group 14years-17years

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Sry vireakboth	Angkor Boulder Gym	Top	0.10.01
2	Ren Ratanak	10 Makara 1979	Top	0.10.12
3	Khom Bovichea	10 Makara 1979	Top	0.11.27

3. Male: Youth C or Group Under 14years

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Sorn Veasna	Chibodia	Top	0.12.86
2	Im Chhai Eang	SRCS	Top	0.13.59
3	Chen Pheaktra	Power Up	Top	0.28.47

4. Female: Open and Junior / Group 18 years Up

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Yin Pisey	Phnom Climb	Top	0.18.09
2	Hui Ratana	Phnom Climb	Top	0.45.33
3	Sen Sengly	Chibodia	Top	0.46.01

5. Female: YouthA and B or Group 14years-17years

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Im Vinnith	SRCS	Top	0.20.07
2	Im Vinneath	SRCS	Top	0.22.66
3	Ol Sreyech	Chibodia	Top	0.25.35

6. Female: Youth C / Group Under 14years

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Nern Sreyna	SRCS	Top	0.14.87
2	Nourm Lida	SRCS	Top	0.16.24
3	Soue Sreyoun	SRCS	Top	0.18.00

モールにある壁らしく、お店のお客さんにも応援しています。首都開催ですから、テレビや教育省の記録写真にも出させていただきました。ところで下は6年前の本紙20号の表紙写真。当時の中学生トリオが偶然今回スピード成人男子1-3位と同じでした。



Lead (Under 13 Top rope)

リード競技では、「皆登れてタイムレース」になってしまう事態が少なくなりました。セッターの皆さんの努力ですね。お疲れ様でした。



1. Male: Open and Junior / Group 18 years Up

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Im Long	Chibodia	6-	1.15.30
2	Sambath Pheaktra	Phnom Climb	5+	1.13.31
3	Noun Sovannak	Phnom Climb	5+	1.33.02

2. Male: YouthA or Group 14years-17years

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Ny Cholina	SRCS	Top	1.34.50
2	Sry vireakboth	Angkor Boulder Gym	Top	1.55.68
3	Ren Ratanak	10 Makara 1979	Top	2.12.58

3. Male: Youth C or Group Under 14years

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Sorn Veasna	Chibodia	Top	2.08.93
2	Im Chhai Eang	SRCS	7	2.44.01
3	Sok Sa	Phnom Climb	1	0.15.80

4. Female: Open and Junior / Group 18 years Up

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Yin Pisey	Phnom Climb	9+	1.51.02
2	Hul Ratana	Phnom Climb	7+	2.11.02
3	Sen Sengly	Chibodia	7	1.03.68

5. Female: YouthA and B or Group 14years-17years

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Im Vinneath	SRCS	Top	4.00.11
2	Im Vinnith	SRCS	7+	3.49.58
3	Nol Voleak	SRCS	7	2.01.72

6. Female: Youth C / Group Under 14years

Rank	Name	Club	Scores	Time
1	Nourn Lida	SRCS	Top	1.02.10
2	Nern Sreyana	SRCS	Top	1.15.19
3	Soue Sreyoun	SRCS	14+	1.24.81



モールのお客さんも応援。ウサギの枠の写真は CCF より

今回は、大人、ユースAB、ユースCDの三つのエイジグループの男女の競技をすべて行なうことができました。会場のパワーアップジムスタッフとなった ACN 卒業生のフィー君がジムの生徒に勤めてくれたり、新しくカンポットの外岩で練習している生徒たちが参加したりして、プラカードのチーム名が飾りではなく実在するチームに近づいたのは喜ばしいことでした。一方で、一つのチームからの出場人数に制限がかけられたため、ジム名と学校名を併用するといった工夫も必要になりました。



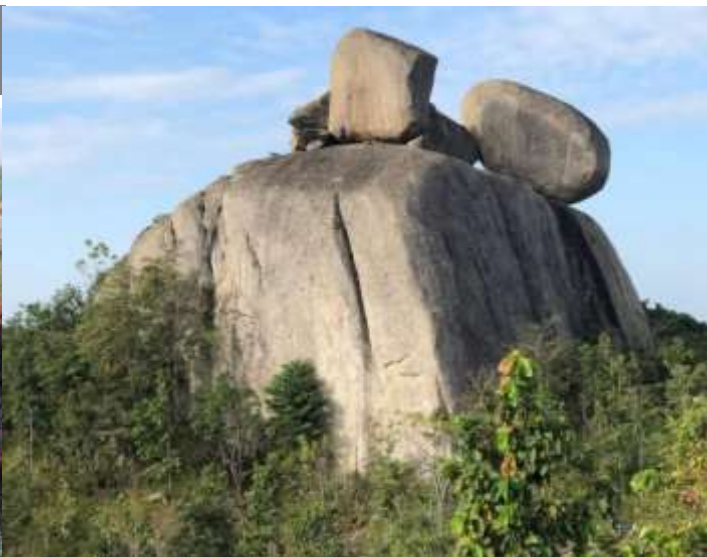
恒例となったコンペ前の研修会は南シナ海に面したカンポット州で





10月31日～11月2日に、カンポット州コンポントラッチで、東南アジアクライミング連盟 SEACF の Sport Climbing Level 1 と 2 の研修会が行なわれました。ここに、人工壁はありませんが、その後も自然の岩で練習を続けた選手が、このコンペに参加しました。

コンペ翌日こんな形の外岩へ



カンボジアクライミング選手権大会にシェムリアップから貸し切りバスで参加した選手たちは、翌日コンポンチュナン州とコンボンスプー州の境にある岩場を登りました。今回のコンペ参加のための地方からのバス代は、国から CCF を通じて州チームに支給されましたが、帰りに一泊延ばして不足した分を ACN が支援しました。宿泊はレンタルのテント。食費は参加者各自が出しました。



SVA PREY(森の猿)コンペ

前号でお知らせのこのコンペが
10月9日に
Phnom Climb
Community gym
で開催され、
シェムリアップから
選手 14 人が
参加しました。





SVA PREY Final

Youth Boy

	Name	Result
1	Ny Cholna	0T 3Z at17
2	Rin Ratanak	0T 2Z at4
3	Khom Bovichea	0T 2Z at9

Open Men

1	Sambath Pheaktra	1T 3Z at1
2	Van Vu	1T 2Z at2
3	Em Long	1T 2Z at3

Youth Girl

	Name	Result
1	Im Vinneath	2T 2Z at4
2	Kumar Kanika	2T 2Z at11
3	Ol Sreypich	1T 2Z at1

Open Women

1	An Hoang	1T 3Z at3
2	Meas Sreynich	1T 3Z at4
3	Nhi Thai	1T 3Z at6



ACN 日本国内の活動

今回もミニクライミング壁は出せませんでしたが、3年ぶりに、グローバルフェスタにブース出展しました。国際フォーラムへご来場の皆様、ありがとうございました。



10月1, 2日 有楽町



From ACN' s Desk : 事務局から

・NPO法人としての会員は現在53名、会員として継続的な支援をお願いします

■特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット（日本事務局）

ACNへ入会をご希望の方は、随時下記宛て、郵送、電話、メール、のいずれかでお知らせください。一般個人会員の年会費は¥5,000です。事業年度(7/1～翌年6/30まで)に対応して納入をお願いしています。みなさまの支えがカンボジアの青少年の、健全な成長を継続する確実な助けになります。

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506 tel. 042-498-2488 Email: info@angkorclimbers.net

・寄付・寄贈 2008年にNGOとしてスタートしてから 2023/2/28 現在までの、寄付金累積総額は、¥11,551,912+ US\$22,865

となりました。また、里親基金累計総額は、¥6,080,000 +US\$2,280 です。大変ありがとうございました。

、2022年9月～2023年2月までに、ご寄付、ご寄贈、里親出資いただいた方は下記の通りです。なお、本お知らせは、ニューズレターと連携して対応する期間に寄付された方のお名前だけを本誌にて、順次お知らせしています。

- 一寄付 浅田信一郎様、恩田真砂美様、有泉重正様、小林五月様、佐藤未帆様、林武子様、門多真理子様、門多のぞみ様、清水不二様、富田徹様、松本清嗣様、伊藤富子様
- 一寄贈 ※寄贈及び奉仕活動をもってご支援いただいた方も含みます。アナコットカンボジア様、高木智子様、堀田圭子様、Lisa Twaronite 様、福神和子様、伊藤洋美様、有泉重正様、才原明男様、竹内厚子様、有泉綾之様、安田陽菜様、白水愛里様 T シャツ、クロマー、頑張るゾウさん、などを通じてご協力いただいた方々の(グローバルフェスタ2日目には前日のぞうさんが好評でまた来ましたという方もおいでになりました)お名前は都度記録していますが、この期間だけで、そのほか50人以上の方々から、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。
- 一里親 堀田圭子様、才原明男様 糊澤健治様 (順不同)

★★★ 寄付及び会費専用口座 ★★★

■ゆうちょ銀行

記号 10010
番号 75286831
口座名 アンコールクライマーズネット

■三菱UFJ銀行

支店名：調布支店
預金種目：普通預金 口座番号：0081781
口座名：アンコールクライマーズネット

☆☆☆ アンコールクライマーズネット連絡先 ☆☆☆

■アンコールクライマーズネット（日本）
〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506
tel. 042-498-2488

■アンコールクライマーズネット（カンボジア）

Angkor Climbers Net (ACN)
tel. +855-(0) 70-411-722 Bale Huy バラン 英語・クメール語

■Web サイト <http://www.angkorclimbers.net/>

■ email info@angkorclimbers.net

新しい Facebook は <https://www.facebook.com/angkorclimbersnetcambodia>

移転地連絡先 Siem Reap Climbing School +855-(0)-92-336 924 Seam Rorn スムロン 英語・クメール語

ウォール移転はどうなった？

Editor's note

前号で、上記の長男スムロンと次男のキムスロイがそれぞれ ACN 本家から独立してクライミングジムを営む形をご紹介しました。スムロンのほうは、家の土地に建設中のキングダムジム内にスクールを置かせてもらう工事が進んでおり、ACN から建設総工費の 5%~10%程度の支援をしています。進捗状況は <https://www.facebook.com/KingdomSportFacilities> から



も知ることができます。一方のキムスロイは自宅のある村がアンコールワット遺跡地区内ということで集団移転の対象になり、市内から数十km東北に小さな代替地を与えられましたが、息子と娘がまだ小中学生で通える所に学校もなく、いつ自宅強制撤去作業が始まるかもわからない状態で、ジム経営どころではなくなってしまいました。そこで、キムスロイのほうの屋号登録は、将来のため残し、(Angkor boulder gym) <https://www.facebook.com/VireakbuthSR> ジムの実体は、大家さんの「アナコットカンボジア」に管理をお願いすることにしました。そして、同じ場所で Chiko Family Boulder という名前で、ACN の (ACN の

実家に残ったスタッフの) バランと、アナコットカンボジアの Rith 君が協力して運営するべく、左上の写真のように、ペンキも塗り替えて、ルートもたくさん作りました。<https://www.facebook.com/chikofamilyboulder> ですが、まだ営業は日曜日の午前中だけで、その他が決まっています。と書いたところ、発行日の前日に左のような嬉しいお知らせが来ました。毎日営業するそうです。

次号では、分散移転したふたつのジムの様子をお伝えしたいと思います。事務局伊藤は、7 月はずっと現地に滞在している予定です。この際、新しい壁を登ってみようという方、ぜひご連絡ください。シェムリアップでお会いしましょう。ご寄贈いただければ装備品の輸送もいたします。(Chimi)



Contents

- 01 プノンペンの新しいジムでカンボジアクライミング選手権大会
- 03 カンポット州で研修会
- 04 コンボンスプー州の外岩 SVA PREY コンペ
- 05 グローバルフェスタ

アンコールクライマーズネットニュースレター

2023 年 4 月号 NO. 32 2023 年 4 月 25 日発行 非売品

特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット

発行人 代表理事 浅井和英

編集人 事務局 伊藤明子

発行 アンコールクライマーズネット (Angkor Climbers Net)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506

tel 042-498-2488 fax 042-498-2488

Website <https://www.angkorclimbers.net/>

Facebook <https://www.facebook.com/angkorclimbersnetcambodia>

©禁無断転載